交流ロボコン第1回 FAQ

<フィールド>

- Q,畑、畝の高さ、及び畝の固定はどのようにされるのか?
- A詳細図を公開します。そちらを参照してください。
- Q. 畑へのロボット乗り上げは可能か
- A.畑の上面に触れるのは全ロボット禁止です。(自動、合体問わず)
- Q手動機で泥地内にペットボトルを使って接地していいのか
- A. 認めます。
- Q. 畝の素材はなにか
- A. 養生テープの芯を使います。またゾーンの色のビニールテープを巻きます。
- Q. 塔の上にロボットが乗るのは可能か
- A. 上面に触れるのはいけませんが、上空侵入は可能とします。
- O. 白線の太さを教えてください
- A. 50mm です。
- Q. フィールドに白線と畝以外に凹凸はあるか
- A. ありません。
- Q.スタートゾーンが作物置き場を中心に分か れているが スタートする側はあらかじめ決まっているものなのか、タッグチームと話し合い自分たちで決めて構わないのか
- A. タッグチームで話し合って決めてください。

<ロボット>

- Q. 上空の展開はなしだがロボットのサイズ制限以内でもだめなのか
- A. サイズ制限を越えなければ展開は可能です。
- Q. 合体した場合の高さ制限はどうなるのか、その際にロボットの向きが変わったとしたら、

展開制限はどのような扱いになるのか

- A. 合体時の高さ制限は設けません。ただし、安全に配慮したサイズにしてください。
- Q. 5.5.4 より非常停止スイッチは遠隔非常停止スイッチにしてもよいか。(遠隔非常停止のための自動ロボットとの通信は可能か。)
- A. 遠隔非常停止を搭載するのは構いませんが、ロボット本体に必ず非常停止スイッチを搭載してください。
- Q. 5.5.2.②よりコントローラーから一旦手動機に通信して手動機から自動機に通信するのは可能か。
- A. 認めません。
- Q. 展開して横方向に 500 を超えて、その後 90 度回転して展開制限をごまかすのは可能か A. ごまかせられません。
- Q. 1チームごとに参加できるロボットの台数の記載がない1チームごと何台か A.1チーム1台とします。
- Q. スタートゾーン内に収まるとは上空も同様であるか
- A. 同様です。
- Q. スタート前の合体は可能か
- A. 認めません。
- Q. どちらかは必ず自動機でないといけないのか
- A. 必須ではありません。
- Q. 塔ゾーンの土台にロボットが接することは可能か
- A. 土台の側面に接するのは認めますが、土台の上にはぐんまちゃんがいるので乗り上げは禁止とします。
- Q. ロボットの分離は可能か
- A. 認めません。
- Q. ロボットが 飛行しても良いか
- A. 認めません。

Q. ロボットが自力で スタートゾーンに戻った場合、 調整などをおこなってもよいか A. 構いません。

<リトライ>

- O. リトライ時はスタート時の反対側からリスタートしても良いのか
- A. 試合中にスタートゾーンが入れ替わっても構いません。
- Q. リトライ時相手のロボットはどういった扱いになるか
- A. リトライを宣言したロボット以外は試合続行とします。

<種>

- Q. 1つの畑に複数の種をまいた場合、得点はその都度追加されるのか
- A. 畑に立てた種の本数分の得点が入ります。
- Q. 試合前に搭載しておくもの以外に種を準備することは可能か
- A. 1 試合で使える種は 15 個までにします。
- Q. 種を天地反対 (キャップ部を下) に立てたとしても得点となるのか
- A. 得点になります。
- Q. 畝の中に収まっていれば、種はいくらでも傾いていて良いのか
- A. ルールブック 3.4③を参照してください。
- Q. リスタート時にチームメンバーがロボットに種を装填することは可能か、また可能な場合、装填数に限りはあるか
- A. スタートゾーンにロボットが戻れば装填することができます。ロボットに装填するペットボトルの数の制限はありません。
- Q. ペットボトルにもともと付属していたキャップ以外のキャップを使用しても構わないか
- A. ちゃんとしまっていれば認めます。
- Q. 種に使うペットボトル、またその内容物はすべて同一物でなければならないのか

- A. 同一物でなくても構いませんが、使用するペットボトルはすべて計量計測に通してください。
- O. ペットボトルの中身に磁石や金属を使ってもいいか
- A. 金属の使用は認めません。
- O. ゴム磁石やプラスチック磁石などを種の中に入れて使用してもいいですか?
- A. 金属ではないので認めますがペットボトルの破損に注意して使用してください。
- Q. 一か所の畑に種を 2 つまいたらいくつ分の得点が入るのか
- A. 種の個数分の点がはいります。つまりこの場合は5×2の10点がはいります。
- O. 種を試合中に装填することは可能か
- A. スタートゾーンにロボットが戻れば装填することができます。
- O. ペットボトルの中身がなくてもいいか
- A. 構いません。
- Q. 使うペットボトルの種類は何でもいいのか。また、ペットボトルの加工は禁止ことでしたが、キャップの加工はよいのか
- A. 一般的な飲料水のペットボトルを使用してください。キャップへの加工は禁止します。
- Q. ペットボトルが試合中に変形した場合、破損として違反となるのか
- A. 潰れるなどペットボトルの形状がおおきく変わっている場合反則とします。
- O. ペットボトルの飲料水の種類は清涼飲料水及び炭酸飲料水等を含めてよいか
- A. 含めていいです。

<作物>

- Q.作物に動力を積んでも良いのか
- A. バッテリーと圧縮空気の使用は禁止します。ばねやゴムといった弾性体のみ許可します。
- Q. 作物が塔の外にはみ出たとしても、作物を捧げたという判定になるのか(作物は塔の外にどのくらいはみ出ても良いのか)
- A. 作物がはみ出ていても、塔の上面に接地していれば V ゴールとします。

- Q.作物が相手フィールドの上空を侵犯していた場合、違反となるのか
- A. 作物の上空侵入は許可します。
- Q. 作物が折れ曲がるなどして規定の高さを上回った、もしくは下回った場合違反となるのか
- A. 試合中に不可抗力で破損し展開制限を違反した場合は反則を取りません。ただし壊れて しまった場合は次の試合までに修復及び損傷のないものに交換してください。
- Q. 作物は2つ以上に分解することはできるのか
- A. 認められません。
- Q. 作物を2つ用意しておき、それらを合体させて1つの大きな作物にすることは可能か A. 認められません。
- Q. 使用する作物はタッグチーム内で統一しなければならないのか(作物は1チームで2種類使用しても構わないのか)
- A. タッグチームで統一する必要はありません。各チームで工夫を凝らして作ってください。
- Q. 作物に風船を使用する場合、風船は縮ませた状態と膨らませた状態のどちらで大きさ測 定されるのか
- A. 作物に風船の使用は認めません。
- O. 作物の一部が剥がれ落ちるなどした場合、判定はどうなるのか
- A. 基本放置したままにします。回収したい場合はリトライを宣言し回収してください。相手コートに落ちた場合は反則とします。
- Q. 「作物を捧げる」という行為の定義
- A. 高さが 200mm 超えた状態で塔の上面に作物が置かれていることとします。
- Q. 作物を泥ゾーンに侵入させてもよいか
- A. 認めます。
- Q. 「作物は 2 つまで作物ゾーンに置くことができる」とあるが、 V ゴール時に置くのは 1 つだけでも良いのか
- A.1つ置いたら V ゴールとします。

- Q. 作物の中に電子部品やアクチュエータを内蔵するのは可能か
- A. アクチュエータ、電子部品の使用は禁止とします。
- Q. オブジェは立っていなくても V ゴールとみなされるのか
- A. 塔に作物が乗った状態で高さが 200mm 超えていれば V ゴールとします。
- Q. 作物の高さとは、自立している状態でのものか
- A. 自立した状態の高さとします。
- Q. 作物が試合開始後に展開して 200 mmを超えた場合、V ゴールとみなされるのか
- A. 展開することは認めますが、スタート時に作物置き場に置いたときに 200mm 超えていなければいけません。
- Q. オブジェを供える以外の目的に使用するのは可能か
- A. 可能です。
- Q. オブジェの形に規定はあるか
- A. 公序良俗に反するモノでなければ規定はありません。
- Q. オブジェの装填を競技者がしてもよいか。
- A. 競技者による作物の装填は認めません。
- Q. 相手の V ゴールを妨害するのは可能か
- A. 妨害できるなら可能とします。
- Q. V ゴールの判定のタイミングを教えてください
- A. 塔の上面に作物が乗っており、作物にロボットが触れていないと審判が判断したときに V ゴールとします。